

学びの証し、思いや夢などを発表

生涯学習フェスティバルを11月9日と10日に東総文化会館で開催。手芸や陶芸作品の展示、ダンスの披露などをはじめ、講演会や意見発表会が行われました。

初日は、俳優で農水産業のコンサルティングも行う永島敏行さんが登場。「永島敏行 旭の魅力を語る～食と地域の絆づくり」と題した講演で「旭は豊か。肉・野菜・魚の食を通したまちづくりを」などと話しました。また2日目の意見発表大会では、小学生から社会人までの14人が登壇。家族への思いや将来の夢などを発表していました。



- ①意見発表を終え記念撮影
- ②食でのまちづくりを提唱した永島さん
- ③ずらりと作品が並んだ会場

旭市合同金婚式

祝50周年！ これからも力を合わせて

結婚50周年を祝福する合同金婚式が11月7日に開催され、72組の夫婦が出席しました。式場には結婚した当時の流行歌が流れ、顔見知りを見つけては笑顔で言葉を交わす出席者たち。「あっという間だったようだけど、山あり谷ありでした。50周年を迎えられて幸せです。これからも力を合わせて頑張っていきたい」と、ほほ笑む夫婦の姿がありました。



50周年を迎えてにっこり

旭市中学校合同文化祭

さまざまなステージ発表を披露



リズムに合わせ「スーパードンス」(一中)

東総文化会館で10月31日、市内の中学校3年生617人が集い、中学校合同文化祭が開催されました。今年のテーマは「夢 ～輝け旭 未来へ続く大きな一歩～」。各学校の代表クラスによる合唱発表のほか、箏の合奏、吹奏楽、ダンス、木管アンサンブル、よさこいソーランなどのステージ発表も行われ、客席からは大きな声援と拍手が送られていました。

「実りの秋の祭典」にたくさんの笑顔

実りの秋の祭典として知られる産業まつりが、11月17日に旭文化の杜公園で開催されました。会場を訪れたのは60,000人。県内トップクラスの産出額を誇る農産物や特産品の販売・PR、ステージイベントなどに、家族連れや友人同士などの笑顔で過ごす姿がありました。

なお昨年まで別々に行われていた二つの祭りが、今年は合同開催。ふるさとまつりでは恒例の餅投げが、祭りのフィナーレを飾りました。

①来場者も出店者も笑顔

②餅投げには大きな人だかり。あさピーも登場



太田神社秋季例大祭「黒虎相撲」

まわし姿に飛び交う声援

袋区にある太田神社で11月3日、江戸時代から続く黒虎相撲が奉納されました。

黒虎相撲は神社の大鳥居の落成記念に、力士を呼んで相撲を奉納したのが始まり。この日は地元小学生と青年団員が、まわし姿で土俵に上がりました。境内では取組が始まると、見物客からの声援が。「よしっ、行け!」「頑張れー」などの声が飛び交っていました。



見物客が囲む土俵で「いざ勝負」

旭市戦没者追悼式

戦没者を追悼し平和を祈念



献花をする参列者

東総文化会館で10月17日、旭市戦没者追悼式が行われました。先の大戦で散華した戦没者1,863柱、戦災によって亡くなった戦災死没者54柱の冥福を祈るとともに、恒久平和の誓いを新たにしました。参列した遺族や関係者など262人は、献花台に白い菊の花を捧げ、戦没者を悼んでいました。

10
17

3 R呼び掛けるポスターで全国入賞



環境大臣からの賞状を手ニコッ！(左から戸村くん、石田さん)

全国から作品が寄せられる「3 R 促進ポスターコンクール」で、古城小の戸村紀仁くん(1年)と石田まひるさん(5年)の作品が、佳作に選ばれました。二人は「入賞はうれしい」「ごみは捨てないで」な

どと話していました。3 Rとはごみの発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)のこと。国や地方がさまざまな取り組みを行っています。

10
30

よりよいまちづくりに市民の提言



さまざまな声が上がった会場(海上公民館)

市長ら執行部が地区に出向き、市民とまちづくりを話し合う「地区懇談会」が、10月17日から市内6か所で開催されました。参加者からは、議題の一つであった旭中央病院の現状や今後のことをはじめ、地震や津波、交通安全対策などに関する質問や意見、提案が出されていました。

10
30

防犯パトロールカーが寄贈されました



寄贈されたパトロールカー

夢まるふぁんど委員会から防犯パトロールカーが寄贈されました。夢まるふぁんど委員会は、千葉県遊技業協同組合、千葉日报社、千葉テレビ放送、ベイエフエムの四社で構成

され、地域福祉の向上や文化の育成寄与などを目的に発足。寄贈されたパトロールカーは、防犯指導員による防犯パトロールなど地域安全の確保のために活用されます。

11
1

色鮮やかに咲くさまざまな菊



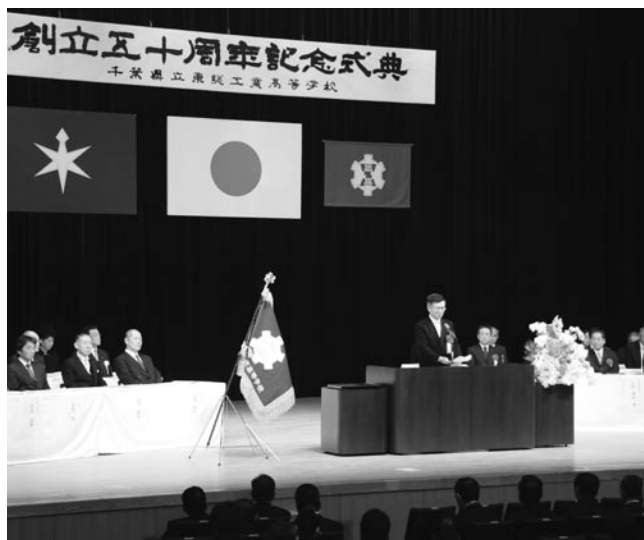
色鮮やかに咲いた菊を見入る

中央児童遊園で11月1日～15日の間、旭市菊花大会が開催されました。会場には愛好家たちの手によって、育てられた力作がずらり。純白や黄色など色鮮やかに咲いた菊

が、訪れた人たちを出迎えていました。

県立東総工業高校創立50周年記念式典

東総地域唯一の工業高校 50周年を祝う



祝辞や激励の言葉が贈られる式典

地域唯一の工業高校である県立東総工業高校が、創立50周年を迎え、東総文化会館で11月16日、記念式典を行いました。同校は昭和38年4月開校。以来、工業界で活躍する担い手の育成を目指し、地域をはじめ国内外に多くの人材を輩出してきました。この日、OBや来賓、在校生などが出席した会場では、多くの来賓から祝辞や激励の言葉が贈られていました。

第5回向太陽杯パークゴルフ大会

競い合う参加者に振る舞われる「旭の味覚」



ボールの行方に集まる視線

向 太陽杯パークゴルフ大会が11月4日と5日の2日間にわたり、あさひパークゴルフ場で開催。市内外から160人の参加者たちが訪れ、互いに腕を競い合いました。また旭市の特産品をPRしようと、昼食にはチャーシューメンのほか地元食材をふんだんに使ったメニューが振る舞われ、笑顔で頬張る参加者の姿がありました。

大会は、男子の部で川又秀幸さん(茨城県鉾田市)、女子の部で川又幸子さん(茨城県鉾田市)が優勝に輝きました。